

第 439 回狛江市行財政改革推進本部会議会議録

1 日 時 令和8年9月8日(火)午前8時 53 分～8時 58 分

2 場 所 市長公室

3 出席者 本部長 松原市長

副本部長 柏原教育長

本部員 富田企画財政部長

本部員 田部井総務部長

本部員 上田市民部長

本部員 秋山地域文化スポーツ部長

本部員 宗像福祉保健部長

本部員 鈴木子ども家庭部長

本部員 一瀬環境部長

本部員 竹之下都市建設部長

本部員 波瀬教育部長

本部員 片岡議会事務局長

4 事務局 杉田政策室長 中村企画調整担当主査 横山企画調整担当主事

5 欠席者

6 議 題 1 令和8年度行政評価結果報告書(令和7年度実施事業)(案)について

7 会議概要

本 部 長 それでは、「1 令和8年度行政評価結果報告書(令和7年度実施事業)(案)について」説明をお願いします。

事 務 局 前回8月 25 日の本部会議後、各部で内容を確認いただき、政策室で修正等を行った。最終的な評価としては、333 事業のうち、A 評価が88 事業、B 評価が240 事業、C 評価が5 事業、D 評価が0 事業となった。主な修正内容は対照表のとおり、前回会議から事業の追加が3 件、評価の変更が3 件となった。また、報告書冒頭の実施目的の説明について修正している。

全般的な修正として、用語の統一をした。報告書全体を通して、「ホームページ」「市ホームページ」「市公式ホームページ」と表記が混在していたため、市のホームページを指すものについては「市ホームページ」に統一し、「コマラジ」についても、「市内 FM ラジオ(コマラジ)」に統一した。また、「Ⅰ. 実施の目的」の内容を整理した。PDCA サイクルの図中の説明を報告書の趣旨に即した内容に修正し、また、内部評価・外部評価に関する説明の修正及び脚注の追加を行い、内部評価・外部評価の定義をより明確に記載した。

事業の追加に関する修正としては、「まちの姿4、施策4－③子ども・若者の居場所づくりと多面的な支援」に次の3 事業を追加した。1 つ目が、「多世代・多機能型交流拠点運営費」であり、「まちの姿5、施策5－①地域共生社会づくりの推進」に元々掲載していたが、ふらっとなんぶの運営は、「子ども・若者の居場所づくりと多面的な支援の視点」もあることから、施策4－③へも再掲することとし、施策4－③の方向性に則した内容の記載とした。同様に、「子ども・若者事業」及び「居場所事業」についても、「まちの姿6、施策6－①生涯を通じた学びの充実」に元々掲載があるが、ティーンズルームや夏休み中高生スペースについては、「子ども・若者の居場所づくりと多面的な支援」の視

点もあることから、同様に4－③へ再掲している。

評定の変更は3件あり、1件目の「切れ目のない支援体制構築事業」は、東京都の補助金を活用して実施した新規事業であり、計画どおり事業を実施したことから、B から A に修正した。2件目の「敬老事業」は、前年度同様、高い支給率を確保できているが、取組内容としては現状維持であるため、A から B に修正した。3件目の「情報公開制度・個人情報保護制度の適切な運用」は、選挙人名簿の SD カード一時紛失という事例発生を鑑みた評価とするため、B から C に修正した。

その他、細かな文言修正等を行い、AI を活用した誤字脱字等のチェックも行い、報告書としてまとめた。

本部会議にて了承後、本日の庁議で改めて審議いただきたい。

本 部 長 特に質問・意見等なければ、本件については了承とし、第 439 回 粕江市行財政改革推進本部会議を終了する。